

今日は 13:00 に天城ヒュッテに集合となっているのでペースを上げて昼には下りて来ないといけない。  
6:20 登山口の駐車場に着くと登山客の車がまばらにある。いつもより早い出発だとこのくらいなのだろうか。

**5月11日(土) 快晴**

天城高原 GC6:35—四辻 6:50—万二郎岳 7:35—万三郎岳 8:50/9:20—四辻 10:55—天城高原 GC11:20

6:35 登山口を出発する。

暫く登ると四辻、暑いので着ているものを調整してもらい、早速万二郎岳に向けて登りだす。

今日は快調、どんどん高度を稼いで行く。



7:35 万二郎岳山頂に着くと、眼下に東伊豆の海が広がっている。

今日は快晴、これだけ晴れていると気持ちが良い。

万二郎岳周辺には、まだマメザクラが残っている。

この先馬酔木は咲いているだろうか？

馬酔木のトンネルを期待しつつ、万三郎岳へと向かって行く。



この稜線、折角登ったのに一旦下れないと万三郎岳に着けない。

マメザクラはチラホラ残っているのだが、馬酔木が一向に咲いていない。



馬酔木のトンネルに着いたが、花がまばらに咲いているだけで残念であった。

満開の時に今一度登るしかないのかもしれない。

もう少し登ると天城石楠花の蕾が赤く染まっていた。  
石楠花はこーか所しか見られず、まだ時期が早いようである。



8:50 万三郎岳山頂に到着する。  
山頂には誰も居なかった。  
いつもだとベンチは埋まっているのだが、今日はベンチに座ってコーヒーを沸かせて飲むことにした。  
そうこうしている内に何パーティーか登って来て、山頂は人が増えて来た。  
登って来た人達に場所を明け渡して、下山を開始する。



今日は馬酔木の咲いた中を往復する予定で下山も稜線経由のつもりでいたが、11月同様周回コースに切り替える。  
なぜか？ それは周回コースの途中にも石楠花が咲いていて、見ずに終わったら悔しいためです。  
この期待は裏切られてしまった。  
山の北側を通るルートなので花は何もなく、黙々と四辻に向けて歩くのみとなってしまった。  
木々の間から差し込む陽の光が日持ち良い。



11:20 登山口到着。  
「おつかれさまでした」の看板が迎えてくれた。



駐車場にはこれから登る人達がまだまだいるようで出発して行く。  
我々は天城ヒュッテに戻って、OB達の到着を待つこれから懇親会である。  
晴れて暖かいので、外で燻製を作ってビールで一杯かなあ...



記録: 澤田  
写真: 梁井・澤田